

---

## 平成23年第1回南丹市議会3月定例会会議録（第5日）

平成23年3月18日（金曜日）

---

### 議事日程（第5号）

平成23年3月18日 午前10時開議

日程第1 議案第28号から議案第36号まで（委員長報告～表決）

日程第2 議案第37号（提案理由説明～付託）

---

### 本日の会議に付した事件

- 日程第1 議案第28号 平成22年度南丹市一般会計補正予算（第5号）  
（市長提出）
- 議案第29号 平成22年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算  
（第4号）（市長提出）
- 議案第30号 平成22年度南丹市老人保健事業特別会計補正予算（第2号）  
（市長提出）
- 議案第31号 平成22年度南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）  
（市長提出）
- 議案第32号 平成22年度南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算  
（第2号）（市長提出）
- 議案第33号 平成22年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第5号）  
（市長提出）
- 議案第34号 平成22年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第4号）  
（市長提出）
- 議案第35号 平成22年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）  
（市長提出）
- 議案第36号 平成22年度南丹市上水道事業会計補正予算（第2号）  
（市長提出）
- 日程第2 議案第37号 自動車交通事故の和解について（市長提出）
- 

### 出席議員（21名）

- |         |          |          |
|---------|----------|----------|
| 1番 山下秋則 | 2番 木戸徳吉  | 3番 林 茂   |
| 4番 大町 功 | 5番 今面不悖  | 6番 森 爲次  |
| 8番 山下澄雄 | 9番 川勝儀昭  | 10番 松尾武治 |
| 11番 谷 幸 | 12番 廣瀬孝人 | 13番 矢野康弘 |

14番 橋本尊文	15番 森嘉三	16番 仲村学
17番 村田正夫	18番 仲絹枝	19番 高野美好
20番 大面一三	21番 井尻治	22番 小中昭

---

**欠席議員（1名）**

7番 川勝眞一

---

**事務局出席職員職氏名**

事務局長	勝山秀良	局長補佐	今西均
係長	西田紀子	主査	長野久好

---

**説明のため出席した者の職氏名**

市長	佐々木稔納	副市長	松田清孝
教育長	森榮一	総合政策担当部長 兼総合政策室長	大野光博
総務部長	上原文和	企画管理部長	井上修男
市民部長	西村良平	福祉部長 兼福祉事務所長	永塚則昭
農林商工部長	神田衛	土木建築部長	山内明
上下水道部長	和久田哲夫	教育次長	東野裕和
会計管理者 兼出納課長	小寺貞明	八木支所長	川勝芳憲
日吉支所長	榎本泰文	美山支所長	小島和幸

---

**午前9時58分開議**

**○議長（井尻 治君）** 皆さん、おはようございます。

ご参集、ご苦勞に存じます。

本日の会議を開く前に、去る3月11日午後2時46分に発生いたしました三陸沖を震源とする東北地方太平洋沖地震によりまして、東北地方をはじめ多くの都道府県で甚大なる被害が起こり、多くの尊い人命が奪われました。被災されました皆さまに心からお見舞いを申し上げますとともに、犠牲になられた皆さまに謹んで哀悼の意を表し、ここに皆さんとともに黙とういたしたいと考えております。

どうぞ、ご賛同いただきまして、ご起立をお願いいたします。

それでは、よろしく申し上げます。

黙とう。

（全員黙とう）

**○議長（井尻 治君）** ありがとうございます。お直りください。

なお、今後につきましては南丹市議会といたしましても、できる限りの支援、また協力をしてまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

それでは本題に入ります。

ただいまの出席議員は21名であります。定足数に達しておりますので、これより3月定例会を再開して、本日の会議を開きます。

日程に入るに先だって、報告いたします。

川勝眞一議員より欠席の旨、届け出がありましたので報告いたします。

以上で、報告を終わります。

---

### **日程第1 議案第28号から議案第36号まで**

**○議長（井尻 治君）** これより日程に入ります。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布したとおりであります。

日程第1「議案第28号から議案第36号まで」を一括して議題といたします。

これより各委員長の報告を求めます。

村田総務常任委員長。

**○総務常任委員長（17番 村田 正夫君）** 総務常任委員会に付託をされました平成22年度補正予算3議案につきまして、審査の経過概要と結果を報告いたします。3月3日午前10時より協議会室において総務常任委員会を開催、総務部、企画管理部、総合政策室、教育委員会の順に審査を行いました。

議案第35号、平成22年度南丹市土地取得事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、昨年7月、財産管理室が設けられてからの遊休資産の処理をはじめとする市の姿勢について質疑があり、努力はしたが販売は難しい点、今後は資産活用プロジェクトチームでさらに取り組むとの答弁がなされました。討論もなく、表決の結果、全員賛成で可決されました。

次に、議案第32号、平成22年度南丹市市営バス運行事業特別会計補正予算（第2号）につきましては、特に質疑、討論もなく、表決の結果、全員賛成で可決されました。

最後に、議案第28号、平成22年度南丹市一般会計補正予算（第5号）についてであります。過疎計画にあり、本来、過疎債を充てる事業の減額についての質疑に対し、今年の特交の対象項目に変わった、来年度以降も過疎債の対象との答弁を受けました。法例規管理について、要綱等が見られない現状と今後の対応を質す質疑があり、内部検討を進める答弁を受けました。昨年の決算特別委員会でも同様の質疑と同様の答弁があり、内部検討に疑義の意見が出るのも理解できるところでありますので、次回定例会には明確な答弁を求めておきます。また地元の経済対策を念頭に入れた予算の組み方になっているのかという基本姿勢の質疑が出され、地元優先の発注と基金積立の考え方の答弁を受けました。また、スプリングス日吉の改修計画の情報漏れについて、情報公開と

守秘義務を質す質疑も出されました。減債基金の積立額が千円単位である点、選挙執行費の組み換えには、多少の違和感が残り、第3表地方債補正において、利率が相も変わらず6%以内である点への指摘には、踏襲ではなく、現実に即した改善なり研究が必要です。法人税の増額にからめ、企業誘致と新光悦村進出の見込みの質疑がありました。自動車関連企業の業績回復の報告とともに、次年度以降の伸びは進出企業の数次第との答弁でありました。国勢調査の執行状況と速報についても質疑が出され、トラブルもなく実施され、一部速報値が報告されました。ふるさと南丹応援寄附金を充てこんでの財源組み換えについて、寄附者の思いに沿わないのではないのかとの質疑があり、お任せの寄附者もあり、今後このような使い方が良いのか検討したいとの答弁を受けました。知井小学校の災害復旧費に保険充当はないのか、また交流会館のプール漏水についての質疑があり、それぞれ答弁を受けました。以上で、質疑を終了し、即効性のある経済対策を指摘する賛成討論を受けたのち、表決に移り、賛成全員で可決されました。

総務常任委員会の委員長報告といたします。

**○議長（井尻 治君）** 続いて、小中産業建設常任委員長。

**○産業建設常任委員長（22番 小中 昭君）** 産業建設常任委員会に付託されました議案第28号及び議案第33号、議案第34号及び議案第36号、以上4議案につきまして、審査の状況と結果について報告をいたします。本件につきましては、去る3月7日常任委員会を開催し、審査を行ったところでございます。

まず、農林商工部所管の議案で議案第28号、平成22年度南丹市一般会計補正予算（第5号）では、農業施設等雪害対策補助事業で、この冬の大雪によるパイプハウスへの復旧についての質疑があり、府・市の補助金についての説明がありました。次に、土木建築部所管の議案で、議案第28号、平成22年度南丹市一般会計補正予算（第5号）では、本町土地区画整理事業の状況や進捗についての質疑がありました。次に、議案第34号、平成22年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第4号）では、雨水排水事業が主であり、特に質疑はありませんでした。

次に、上下水道部所管の議案で、議案第28号、平成22年度南丹市一般会計補正予算（第5号）では、合併処理浄化槽の設置減と同管理組合補助金についての質疑がありました。次に、議案第34号、平成22年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第4号）では、下水道台帳作成委託料の減額について及び歳入、天神川マンホールポンプ維持管理補償金などについての質疑がありました。次に、議案第33号、平成22年度南丹市簡易水道事業特別会計補正予算（第5号）では、特に質疑、討論もなく、議案第33号は賛成全員により、可決すべきものと決しました。次に、議案第36号、平成22年度南丹市上水道事業会計補正予算（第2号）であります。本議案でも特に質疑、討論もなく、採決の結果、議案第36号は賛成全員により可決すべきものと決しました。

上下水道部所管の議案の審査を終了後、農林商工部長、土木建築部長入室ののち、討論、表決を行いました。

議案第28号、平成22年度南丹市一般会計補正予算（第5号）は、討論もなく、採決の結果、賛成全員で可決すべきものと決しました。

次に、議案第34号、平成22年度南丹市下水道事業特別会計補正予算（第4号）は、討論もなく、採決の結果、賛成全員で可決すべきものと決しました。

以上、誠に簡単ですが、産業建設常任委員会に付託されました議案の審査経過と結果の報告といたします。

**○議長（井尻 治君）** 続いて、仲村厚生常任委員長。

**○厚生常任委員長（16番 仲村 学君）** それでは、厚生常任委員会の委員長報告をさせていただきます。厚生常任委員会に付託されました補正予算4議案につきまして、審査の状況と結果について報告を申し上げます。去る3月8日に委員会を開催し、市民部、福祉部所管のそれぞれの議案について審査を行いました。

まず、議案第28号、平成22年度南丹市一般会計補正予算（第5号）の主な質疑は、市内医療機関の運営状況、男女共同参画事業の広報のあり方、環境基本計画の状況、生活保護費の増加理由、予防接種事業から予防注射の安全性、保育職員賃金などでありました。質疑、答弁ののち、討論はなく、賛成全員により可決すべきものと決しました。

次に、議案第29号、平成22年度南丹市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）については、普通調整交付金の減額理由、医療費の増加理由、特定健康検診の受診率、短期証の発行件数、レセプト点検の強化など質疑がありました。質疑、答弁ののち、討論はなく、賛成全員により可決すべきものと決しました。

次に、議案第30号、南丹市老人保健事業特別会計補正予算（第2号）は、質疑、討論は特になく、賛成全員により可決すべきものと決しました。

最後に、議案第31号、南丹市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）は、特定高齢者把握事業、介護用品支援事業、認定調査費についての質疑がありました。質疑、答弁ののち、討論はなく、賛成全員により可決すべきものと決しました。

以上で厚生常任委員会に付託されました4議案につきましての委員長報告とさせていただきます。

**○議長（井尻 治君）** 以上で、各常任委員長の報告が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑の通告はありません。

特に、質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（井尻 治君）** ないようでございますので、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

通告に基づき、発言を許します。

10番、松尾武治議員。

**○議員（10番 松尾 武治君）** おはようございます。

議案第28号、平成22年度南丹市一般会計補正予算（第5号）について、賛成の立

場で討論をいたします。今回の補正は、交付金の確定、事業費の確定などによる減額補正が多い中、道路整備で遅れている八木環状線の予算化をはじめ、起債の繰上償還の財源目的とする基金の積み立てなど、財政の健全化を目指す予算措置は評価ができますが、理由はともかくとして、長引く不況で冷え込んでいる南丹市の経済を考えると、繰越明許費として多額の事業費を繰り越すことは、時世を考えた措置とは言えないと考えます。予算の早期執行、市内業者の受注確保、業者の移動に伴う排出ガスによる環境破壊など経済の活性化による税収増加策とともに、効率の良い経済活動につながる予算執行が求められています。予算の即時執行による効果の上がる経済対策、総合計画の達成に向け、整合性のとれる施策の執行などの指摘にとどめ、賛成の討論といたします。

**○議長（井尻 治君）** ほかに討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

**○議長（井尻 治君）** 討論ないようでございますので、討論を終結いたします。

これより採決に入ります。

議案第28号から議案第36号までの補正予算9件を一括して、起立により採決いたします。

本案に対する委員長の報告は、原案可決であります。

本案、委員長報告のとおり決することに賛成者の起立を求めます。

（起立全員）

**○議長（井尻 治君）** 起立全員であります。

よって、本案は委員長の報告のとおり可決されました。

---

## 日程第2 議案第37号

**○議長（井尻 治君）** 次に、日程第2「議案第37号」を議題といたします。

提案者から提案理由の説明を求めます。

佐々木市長。

**○市長（佐々木 稔納君）** おはようございます。

それでは、ただいま上程いただきました議案第37号につきまして、ご説明を申し上げます。

議案第37号、自動車交通事故の和解につきましては、美山町高野地内の国道において、市職員が業務遂行のため公用車を運転中、発生した自動車交通事故について、和解するにつき、地方自治法第96条第1項第12号の規定により、議会の議決を求めるものであります。

以上をもちまして、議案第37号の説明とさせていただきます。

何卒ご審議をいただき、可決決定賜りますようお願いを申し上げます。

**○議長（井尻 治君）** 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑の通告はありません。

特に、質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

**○議長(井尻 治君)** 質疑なしと認め、質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案第37号については、お手元配布の議案付託表その1のとおり、所管の常任委員会に付託いたします。

-----  
**○議長(井尻 治君)** 以上をもちまして、本日の議事日程はすべて終了いたしました。

次の本会議は3月25日再開いたします。

本日はこれにて散会をいたします。

ご苦勞でございました。

**午前10時18分散会**

---